

自遊のひろば

～いくつになってもわが里山で、支えあって暮らしていこう～

イベントの秋!!

夏以降、すずかけの家ではイベントが盛り沢山。ご報告することも盛り沢山でございます。
「夏祭り」や敬老のお祝いの「みんなの元気を祝う会」に加え、やまぼうしのある名倉地区運動会への参加、コロナ禍でお休みしていた「ぐるっとお散歩篠原展」も3年ぶりの開催となり、再び地域と繋がる機会にも恵まれてきています。

夏祭り



すずかけでは、お神輿だって手作りです。室内でも皆でお神輿担いで、ワッショイワッショイ。職員と利用者さんのコラボお囃子演奏もありました。そして今年の盆踊りは、宮野先生をお迎えして盛大に。この日は普段なかなか通いに来られなかった利用者さんも参加され、たくさんの笑顔に溢れ思い出に残る一日となりました。

みんなの元気を祝う会

介護事業所ですので、敬老のお祝いは盛大に！すずかけではしっかり皆さんにもご参加いただき、みんなの元気を祝福するのが毎年恒例となっています。今年は、午前の部は保育園“のびるっこ”の子どもたちによるエイサー鑑賞、午後の部はポッチャ大会を開催しました。いつになく真剣な表情で白熱！最後には、お一人お一人の素晴らしいところを讃える表彰式を行いました。表彰状を受け取られた際には、二度見されるほど喜んで下さいました。表彰状ももちろん職員の手作りです。個性が生き生きと輝く、そんな表彰状でした。作ってくれた職員も讃えたい！



ぐるしり

10月9・10日はぐるっとお散歩篠原展。すずかけのお庭でも、綿菓子・紙芝居・バザーなどにぎやかに出店。津久井高校福祉課の学生5名や職員の家族もお手伝いに来てくれました。あいにく雨がちなお天気でしたが、すずかけおなじみのミュージシャン芳晴さんのコンサートが始まろうとする頃…雨があがってくれたのでした！



そのお陰で例年通りお庭の特設ステージにてコンサートを開催でき大盛況のうちに終わることができました。

その他、利用者さんにも店番をしていただいたりと、ぐずついたお天気の中でもすずかけの持ち前の元気で大いに楽しめたぐるしりでした。

こうして地域のイベントが復活してきたことは、大変喜ばしいことだと感じています！

じじばば自由大学



7月に開催予定でしたがコロナのため延期となっていた“じじばば自由大学”。9月24日に無事開催することができました。すずかけの家開設当初は不定期に開催していた“じじばば自由大学”でしたが、しばらくお休みしていたため、久方ぶりの開催となりました。

『名倉大刀を知らう』というテーマで、倉田勝三さんを講師にお招きしました。地元の方々にも多く参加していただき、「名倉には倉田家が多く、郵便配達員さんたちは区別するためにそれぞれ屋号で呼んでいたんだよ」等、地元ならではのエピソードを伺うことができました。ご参加いただいた地元の方々からのお話も交えつつ、よき学びの場となりました。

地元の方の「当たり前」が若い世代にとっては貴重なお話だったりします。日常に埋もれている「当たり前」を再発見して歴史を受け継いでいくことができれば、それは素晴らしいことではないでしょうか。

まだまだお話は続きそうなので、11月13日に『名倉大刀を知らう』第2回を開催します。どうぞご参加ください！

詳しくはHPまで！



何と職員が骨折！という非常事態が発生。そんな中、日頃お昼寝がちだった利用者さんがここぞとばかりにお手伝いして下さっていました。困った時はお互い様の優しいお心に感動するとともに、「役割」があることの重要性を感じました。助け合って暮らしていける家の空気感が、この一年で生まれてきています。

◇ご入居者さん募集中！！◇

電話042-649-0601



ハートDEグリーンサポート

野の草の勢いに負けていた夏が過ぎ、作業がはかどる今日この頃。グリーンサポートのモデルガーデンびんたばは着々と進化を遂げています。まずご覧いただきたいのが、新しく完成したゲートです。かっこいいです！お庭に訪れた皆さまにワクワクしてもらえそうな、その第一歩としてゲートはいいものにしよう！ということで立派な門が完成しました。ぜひ一度見にいらして下さいね。

そんなガーデンびんたばでは10月28日に寄せ植え教室を開催しました。地域の方やすずかけご利用者さんにご参加いただき、お陰様で満員御礼。講師は野田由紀子さんをお招きしました。

お花たちの生命力や愛らしさに触れると、日常がちょっと鮮やかになる。心も身体もちょっと元気になる。そんなお手伝いができていれば本望です。

普段のお庭のお手入れも随時受け付けています。詳しくはHPまで。

グリーンのHPはコチラから！

